

福田小学校の創立

——日本の慈善学校——

戸田金一*

On a charity school in Japan: HUKUDEN primary school

Kin-ichi Toda*

Keywords: history of education in
Japan charity school in Japan

はじめに——課題の設定

この論文は、秋田市に一八九五年五月創設され、一九二七年三月まで三二年間にわたって、この地の貧民教育の役割を果たした私立の慈善学校福田（ふくでん）小学校について、改めてその創設から閉校にいたる間の実態のうち、今回は研究のために与えられた時間の短さもあり、本校創立経緯の特徴の指摘と、創設期における教員問題に焦点を当てて、教育の保障水準の高低如何を課題として、考察するものである。

本校について先行する紹介ないし研究は、秋田県著・発行『秋田県史 県治部二 第五冊』（一九一七年）におけるわずか一ページ三分の二の記述に始まる。そして次ぐものが拙論「慈善学校『福田小学校』について」（秋田大学教育学部研究紀要 第二〇集 一九七〇年）である。この論文は掲載資料のあらましを含めて、秋田県社会福祉協議会編・発行『秋田県社会福祉史』（一九七九年）に転載された。転載者はその目的として「これから社会福祉を勉強する人たちにとつても、大きな

手がかりになると信ずる」（同書 一二〇ページ）と書いたが、残念ながら後継研究者は現れていない。

ほかに、秋田県教育委員会編『秋田県教育史 第二巻 資料編二』（秋田県教育史頒布会 一九八二年）では、五ページ余の資料を掲載し、これに対応する『秋田県教育史 第五巻 通史編一』（一九八五年）において一ページ弱の「私立福田小学校の創設」を記述しているが、分量からしても紹介の域をでるものではない。

いっぽう日本全体に関わってみると、田中勝文が『日本の教育史学 第8集』（一九六五年）に「明治中期の貧民学校——小学簡易科制度の実態分析」を発表し、貧民学校系統図のなかに独立した学校形態としては貧人小学・私立慈善学校・（貧児）特殊小学校の三者、ほかに夜学校・小学簡易科・子守学校・工場内義務教育所・小学校特別教授等⁽¹⁾を示した。そしてかれの研究考察は、副題に示されるように、小学簡易科制度に向けられている。

平成八年十月一八日受理

*総合教育センター・教授